



地域協働学校が、本格スタートしました！

第1回運営協議会 次第 司会 副校長先生

1. 自己紹介
2. 挨拶(校長先生)
3. 本当の教育方針等について(校長先生)
4. 地域協働学校・地域清掃について
5. 教育計画・学校評価について(教務主幹)
6. 児童の様子について(生活指導主任)
7. 運営協議会委員の皆様から

27年度 運営協議員

- 代表 ◎ 山田 和男 (連合町会長/元PTA会長)
- 石引 たえ子 (民生児童委員)
 - 梶原 志津 (前 PTA会長)
 - 佐藤 精一 (柏木育成会/元PTA会長)
 - 佐藤 美樹 (柏木小学校PTA会長)
 - 瀬津 勇人 (株式会社 ニフティ)
 - 山賀 順子 (スクールコーディネーター)
 - 佐藤 郁子 (柏木小学校校長)
 - 穴戸 恵吾 (柏木小学校教務主幹)
 - 安部 剛史 (柏木小学校指導主任)

☞ 校長先生より(本年度の教育方針など)

今年の学校経営方針は、大きく変わっていませんが、4つの基本理念のうち、②の「全教職員で全児童を育成」に特に力を入れていきます。学級担任制に依存しすぎることなく全教職員で全児童を指導していくために、毎年学級編成し、担任を替えています。3学年以上の理科と社会はそれぞれの担任が両クラスを担当します。「チーム柏木」ということを強く意識してやっていきたいと思えます。また、今年度より全教員が空き時間に全クラスを見て回るという取り組みも始めます。年3回ほど全クラスの様子を見て回るうちに、各クラスの子どものたちの雰囲気や成長を皆で感じることができるはず。また、3つの教育目標のうち、「心の豊かな子」の育成をなによりも一番にあげていきたいと思っています。心が豊かで、友達と思いやりをもちながら、人とコミュニケーションをとりながら、学級で人間関係を作っていく。その中で学習していると自然と学力も上がってくると思うのです。そのためには、いじめへの対応もきちんとしていきます。今年度もその都度「かし輪ネット委員会」も開いていきます。「いじめは何があってもいけなない」ということを教えていきたいと思っています。本校は、本年度「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の指定を受けたので、子どもたちの体力を向上させるよう、体育・健康教育にも取り組んでいきます。さらに、地域協働学校となったので、今年度は、地域の防災、清掃などに参加したいと思っています。

☞ 副校長先生より(地域協働学校・地域清掃について)

今年度は地域協働学校本格スタートしました。大きく次の二つのことをします。

1. 評価(保護者、地域からの評価、意見)
2. 子どもたちの教育に直接関わる部分
 - ①環境に関すること(町の清掃など)
 - ②安全に関すること(地域防災訓練、防犯カメラの設置)
 - ③保健・運動に関すること(朝の校庭開放、学校保健委員会)
 - ④学習に関すること(総合学習における地域の先生の紹介、読書活動の推進)

5/29 10:00~
2丁目町会の清掃に
3年生が参加を予定

☞ 教務主幹の先生より

教育計画と学校評価について、資料の説明がありました。

☞ 生活指導主任の先生より(児童の様子)

「規範意識を高める」という課題に取り組んでいます。子供たちは素直で、規範を破るというよりは、ルールを知らないという印象もあり、まず教員の中でのルールの確認、統一を図ったうえで、児童にどうしてそうしなければならないのかという背景もあわせて趣意説明できるようにしています。後半は、自分から挨拶などよいことができるように指導していきたいと思っています。

☞ 運営協議会委員より

地域より、「地域協働学校として、校庭や学校施設を使って、子どもと地域で、行事などなにかできますか？」との声があります。→具体的には、是非、副校長に相談してください。

次回運営協議会は、6月20日(土)
15:00~16:00です。